

TP1+TP1-1 (映像2)



TP1-2



TP1+TP1-3 (映像3)



※動画的方法を取り入れるときは、バックをロールシートにすると効果的である。

しょう。

P. 「おかあさん、まってね。」と言って、すをとびだして行ったのです。

TP 1-1 (カラーシート) を、TP 1 の文章「とび出していきました」の部分に重ねる。(映像2)

T. みんなが「とび出す」のは、どんな時ですか。
P. 急いでいるときです。びっくりしたときです。

TP 1-2 (ことりの絵) をOHPのステージにのせる(動画の利用法を取り入れる)(映像2)

※ことりの絵は、五種類ぐらい用意する。すをとび出していくことり、木の実を口にくわえたことり、など。これは、あとの三つの場面にも活用できる。

T. じゃ、このことりの絵を使って、とび出していくところを、このOHPの上でやってもらいましょう。

※ここでは、急いでいる動作がでていけばよい。

T. それでは、「お母さんまってね」って、ことりになったつもりで言ってみましょう。

—— 省略 ——

T. おいしそうな木の実をみつけたことりは、それからどうしたでしょうね。

T. 教科書には、なんて書いてあるでしょう。

P. 「ことりは、……とんでかえりました。」

TP 1-3 (カラーシート) を、TP 1 の文章の「とんでかえりました」の部分に重ねる。(映像3)

T. 「とんでかえりました」というのは、どんな様子を言うのでしょうか。ことりの絵を使って、木の実を口にくわえてとんでかえる様子をやってもらいましょう。

TP 1-2 を動画的に利用する

T. ことりを動かしながら、すについたらお母さんに話しかけてみましょう。教科書のとおりでなくてもいいですよ。